

単元目標

- ・武士による政治の仕組みや農業技術の進歩などを調べ、武士や農民・町人の暮らしの基盤ができ始めたことをとらえる。
- ・信長、秀吉、家康、3人の武将の業績を軸に、全国統一までの動きをとらえることができる。
- ・自分たちが住んでいる町(小田原)を築いてきた北条氏の業績を知り、その思いに気づく。

前時までに・・・応仁の乱により、室町幕府が崩れ、戦国時代が始まっていくことを伝える。

戦国時代は絶えず戦が起きていたこと、下剋上の時代背景があったこと、大名がその領土を支配していたことを紹介し、戦国時代という名の意味を理解させる。またそんな時代が100年も続いたということも伝える。

専門家に祭りと五代続いたことがすごいということ話をしてもらうもあり。

導入

▽戦国時代に関わる資料を提示する

- ・北条五代祭りだ！
- ・でもなんでこの写真が戦国時代に関わるの？
- ・北条氏が戦国時代の人なのか！？

子どもたちが身近に感じている北条五代祭りの写真を紹介し、興味を持たせる。

○北条氏について知っていることある？

- ・お祭りがある
- ・5代続いている
- ・小田原評定
- ・駅に銅像がある
- ・侍
- ・偉い人

北条氏が戦国時代に生き抜いた人だという事実を知る。

どのくらい？ 30年？50年？100年？

・100年も！？すげー

戦国時代の時代背景を想起させ、100年続くことがどれだけすごい実感させる。

戦国時代は大変だ。自分だったら生まれたくない。

100年間もこの時代に支配していたなんてすごい！

支配するためになにかをしていたのかな？

100年も続いたということは強かったのかな？

北条氏ってどんな人だったんだろう？

どうして長く支配できたんだろう

政治の仕方が良かったのかな

戦い方が上手かったのかな

敵が襲ってこなかったのかな

民衆を殺さなかったのかな

どうして北条氏は長く続いたのか

自分の予想に対して、根拠となるものを探し、紹介しあう。

戦術

強かった(戦い方)

人柄

飢饉に助けた

政策

民衆の声を聞いた

政策

何でも話し合いで決めた(小田原評定)

政策

産業が発展した(北条氏の町づくり)

鍛冶屋、漁業、ういろう、染色

政策

職人に領地(職人に武士と同等の扱い)

農民にとっても良い(すき、鍬が手に入りやすい)

信頼

民衆にとっても都合がいい。つまり反発が起こらない。

環境

周りに敵がいらない

家庭

家督争いがなかった

人柄

みんなと仲良しだった

政策

税を安くした

人柄もよくて、政治の
仕方もよかったから
長く続いたんだな。

民衆と大名がいい関
係だったと思った。

この町が滅びてしまう
のは残念。どうして滅
びてしまったんだろう。

この戦い方は無敵だと思
った。これからどんな戦
い方をしていくのだろう。

これからどうなっ
ていくんだろう。

▽小田原城が包囲されている布陣図を提示する

- ・この絵なんだろう
- ・小田原城が囲まれている
- ・ひょっとしてこの戦いで北条氏が滅びたのかな？
- ・絶対負けるでしょ
- ・相手だれ？

相手の大將が誰かわから
ない場合、一番安全な位置
にいる人物を紹介する。

この戦いによって北条氏が滅びたこと。滅びた
ことによって戦国時代に終止符が打たれたこ
とも紹介する。

※これまでの調べ学習で、北条氏を滅ぼしたのは秀吉である
ということ子どもたちが知っていれば、その事実は伝える。

○この状態が3ヶ月間続いたんだよ

- ・えー！？
- ・なんで？
- ・なにしてたの？
- ・戦わなかったの？

○相手の一夜城では茶会も開かれてたんだよ

- ・余裕じゃん
- ・小田原城でも茶会開いたんじゃない？
- ・小田原にはそんな余裕ない
- ・一体何をしていたんだろう・・・
- ・？？？

迷っていたんじゃないかな・・・

ひょっとして話し合ってたん
じゃない？

相談していたんじゃない？

本時

包囲されているときどんな相談をしていたんだろう

様子を見よう

- ・今までもこうやって勝ってきた
- ・蓄えはまだある
- ・もう少し辛抱すれば、引き返すだろう
- ・攻めるか耐えようか降参しようか
- ・迷っている

もう無理だ

- ・包囲されて勝ち目がない
- ・周りの見方も敵についてしまった
- ・敵の数が多すぎる

戦おう

- ・今まで築いてきたものを壊すわ
けにはいかない

耐えよう

- ・この築いてきたものを壊すわけ
にはいかない
- ・堀は崩されたい
- ・蓄えはある

様々な葛藤

感心・意欲・態度

・北条氏が話し合っていた内容
に興味を持ち、根拠をもとに考え
ようとしている。

思考・判断・表現

・北条氏が話し合っていたことを
根拠をもとに考え、発表すること
ができる。

○この後北条氏は降参し、戦わずして戦が終わるんだよ(子どもの様子によって扱う)

やっぱりな。もともと
勝ち目はなかったも
んな。

戦わなかったというこ
とは、誰も死ななかつ
たのかな。

北条氏にとってはよかったのか
もしれない。自分の築いてきた
町が壊れなくてすんだ。

戦国時代終わりとい
うことは、秀吉が日本
を動かすのかな。

小田原を支配されてし
まったのかな。民衆はど
うなってしまったのかな。

ところで北条氏を倒し
た秀吉ってどんなひ
となの？

今の小田原の基盤は
北条氏が築いてきた
ものなのかな。

戦国時代の終わりが
この小田原にあった
なんて驚いた。

戦国時代が終わって
これからどうなるのか
な。

怖い人

人望がある？

戦が強い人

小田原を滅ぼしたに憎い人

これからどんな時代が来るんだ

秀吉より強い人は出てこないのか

秀吉の天下はいつまで続くの

秀吉ってどんな人なんだろう

人物

百姓出身の武

織田信長の有力な武将

信長を慕っている

信長の意思を継いだ？

大阪城

政策

惣無事令

刀狩をした

太閤検地をした

朝鮮出兵

出来事

明智光秀を倒す

信長の仇をうった

全国統一した

政治がしっかりしていた。

秀吉って頭がよかったんだ。

秀吉が尊敬する信長ってどういう人だろう。

信長ってどんな人なんだろう

戦国時代に現れた革命児！？

短気だった？

安土城

全国統一を目指す

大阪を拠点

新しいもの好き

ザビエル来日

鉄砲を取り入れた

キリスト教を取り入れた

戦術に長けていた

長篠の戦い

楽市楽座

商業に力

明智光秀に殺される

本能寺の変

全国統一まであと一歩で死ぬ

どんどん新しいものを取り入れて力をつけていったんだ。

時代の先を読む力があつた人なのかな。

信長と秀吉が手を組んで全国統一を目指していたことが分かった。

味方に突然裏切られるような、残酷な世の中だと思った。

この時から戦い方が進化したということを知った。

町を活気づけさせた人物だということを知った。

一番好きな人物についてポスターを作り発表しよう。

・全国統一されるまでにたくさんの人が関わり合って統一されたんだ。

・武士や農民、町民の暮らしの基盤が作られたことに小田原も関わっていたんだ。

・自分たちが住んでいる小田原で、こんなに有名な人たちが関わっていたなんて知らなかった。

・先人の築いてきた歴史を感じた。自分たちも築いていければいいな。

この後の日本について調べよう

・秀吉は病死したんだって

・秀吉から関東地方の支配を任されていた家康が世を支配していたんだって

・家康ってだれ？

・秀吉の臣下だった人らしい

・そういえば長篠の戦いにいたよ

・その家康が江戸に幕府を開いたんだって

・江戸時代だ！

○江戸時代は徳川家が支配して、約260年も続いたんだよ

・ながー！

・えー！

・北条氏よりすごいじゃん

・徳川家すごいな

・どうしてそんなに続いたの？

徳川ってそんなにすごいのかな

戦に強かったのかな

何か理由があるのかな

政治の仕方がよかったのかな

戦がなかったのかな

徳川家について調べよう

関ヶ原の戦い

江戸に幕府を開く

全国統一

家康が1代目

家康の政治には北条氏の政策が多数含まれていることを伝える。

信長、秀吉の業績があつての全国統一だということをおさえる。

政策

参勤交代

幕府が大名を統制

鎖国

武家諸法度

キリスト教の禁止

兵農分離

3都市の発展
(江戸、大阪、京都)

文化の発展

・このころ小田原は家康の配下であり、大久保氏が小田原を領土として支配していたらしいよ

・小田原は一体どうなったんだろう

東海道

宿場町

産業

江戸時代になり、小田原もさらに活性化していったということを知る。

